

## MV-22 オスプレイの飛行訓練に関する要望

米海兵隊の新型輸送機 MV-22 オスプレイについては、その安全性に懸念がある中、岩国飛行場に揚陸された後、普天間飛行場へ配備され、今後、日本全土に及ぶ複数の訓練ルートで、夜間を含む低空飛行訓練が行われることが計画されている。

我々基地関係市町村議会は、我が国の安全保障という国家的要請に基づき、基地の安定使用について日頃から周辺住民に理解と協力を求めてきているが、オスプレイは開発段階から事故が相次いでいる。

本年のモロッコ及び米国フロリダ州における墜落事故の原因については、日米両政府が人為的要因によるものが大きいとする調査結果をまとめたものの、安全性に対する国民の不安が完全に払拭されたとは言い難い状況にある。

よって、国においては、9月19日に日米合同委員会で合意されたオスプレイ運用の安全確保策を遵守するとともに、関係自治体に対し十分な説明と情報提供を行うよう強く要望する。

平成 24 年 11 月

全国市議会議長会基地協議会  
会 長 神 田 隆 彦  
(呉市議会議長)